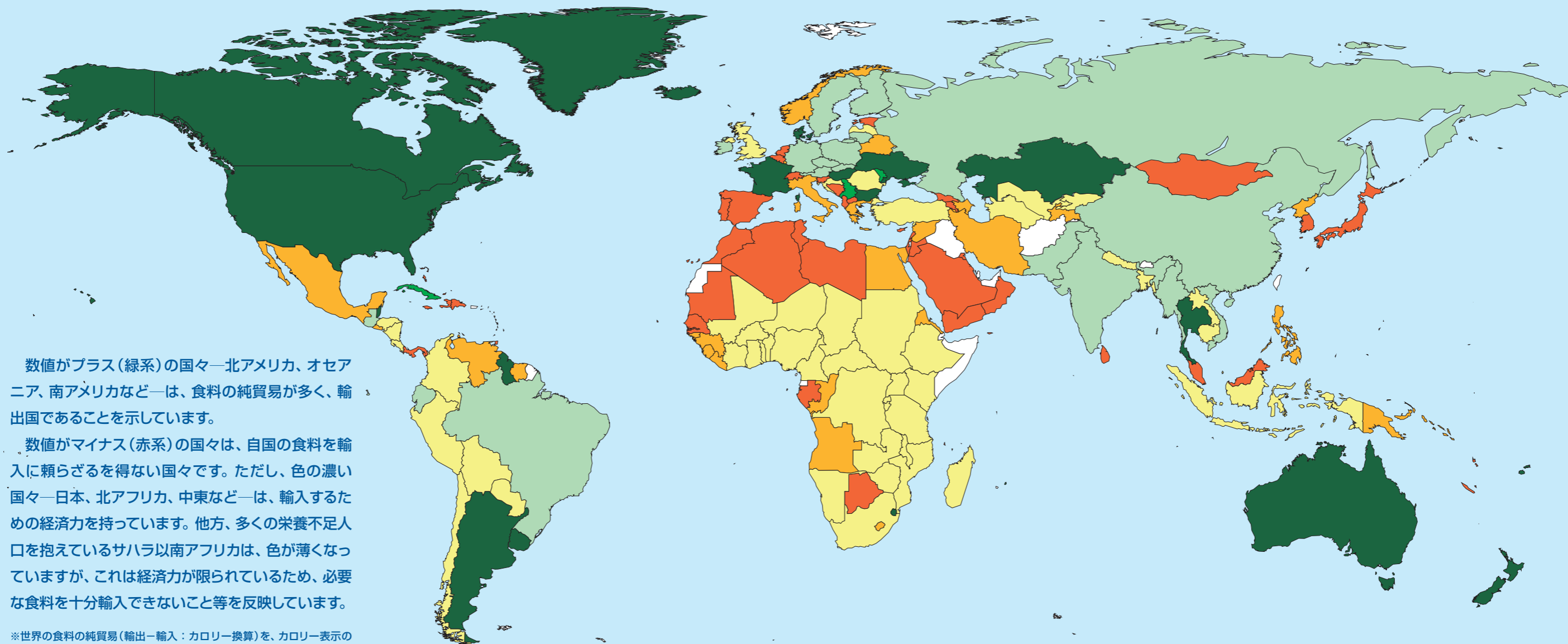


FAOの食料貿易マップ

世界の純食料貿易※ 2002 - 2004年

Net Trade in Food



数値がプラス(緑系)の国々—北アメリカ、オセアニア、南アメリカなど—は、食料の純貿易が多く、輸出国であることを示しています。

数値がマイナス(赤系)の国々は、自国の食料を輸入に頼らざるを得ない国々です。ただし、色の濃い国々—日本、北アフリカ、中東など—は、輸入するための経済力を持っています。他方、多くの栄養不足人口を抱えているサハラ以南アフリカは、色が薄くなっていますが、これは経済力が限られているため、必要な食料を十分輸入できないこと等を反映しています。

※世界の食料の純貿易(輸出-輸入: カロリー換算)を、カロリー表示の食料消費量で除したものを、栄養不足人口比率が20%以上の国については、一定の加重計算を行っている。また、家畜の貿易は含まない。

出典: "FAO Statistical Yearbook 2005-2006 Vol.1"
FAO, 2006

